

## 令和6年竹田市教育委員会第4回定例会 会議録

- 1 開催日時 令和6年4月5日（金）午後3時から
- 2 開催場所 竹田市役所2階庁議室
- 3 出席委員 教育長 志賀 哲哉  
1番委員 進 みづほ  
2番委員 吉野 聖子  
4番委員（教育長職務代理者） 甲高 幸一
- 4 欠席委員 3番委員 岡 茂樹
- 5 本定例会に説明のため出席した者の職・氏名  
教育総務課長 羽田野京子  
学校教育課長 渡邊 幸美  
生涯学習課長補佐 久保 芳久  
まちづくり文化財課長 佐藤 俊郎  
竹田中央学校給食共同調理場長 甲斐 正寿  
歴史文化館長 佐藤 晃洋  
事務局員 教育総務課課長補佐 古澤 邦利
- 6 議事日程 (1) 会議録の承認 第3回定例会会議録、第1回臨時会会議録  
(2) 教育長報告  
(3) 審議事項  
議題第10号 竹田市教育長職務代理者の指名について  
(4) 報告事項  
報告第2号 令和5年度竹田市教育費予算（3月補正）について  
報告第3号 令和6年度竹田市教育費当初予算について  
(5) 審査事項  
(6) 協議事項  
(1) 令和6年度小中学校入学式・幼稚園入園式について  
(7) 連絡事項  
(1) 4月幼・小・中行事予定表  
(2) 4月教育委員会関係日程（予定）表  
(3) 今後の主な予定  
(8) その他 各課から  
(9) 教育委員からの提案・意見
- 7 議事次第 別紙のとおり

〔開会時刻：午後3時00分〕

羽田野教育総務課長	委員の出席状況でございます。教育長及び委員3名出席、欠席委員は1名、傍聴者はいらっしゃいません。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、本委員会が成立していることを報告します。
志賀教育長	それではただいまから令和6年第4回定例会を開会します。第3回定例会の会議録及び第1回臨時会の会議録は、すでにお配りしていますが、質疑修正等はありませんか。
委員	(「はい。」の声)
志賀教育長	それでは会議録を承認願えますか。では会議録に署名をお願いします。  (署名)
志賀教育長	次に、教育長報告をお願いします。教育総務課長。
羽田野教育総務課長	前回の教育委員会第3回定例会以降の報告をいたします。3月5日・6日の両日、議会第1回定例会本会議一般質問。7日、部活動地域移行保護者説明。8日、特別支援ネットワーク会議。9日、令和5年度竹田市生涯学習まつり・竹田市民教養大学閉講式。11日、議会本会議・予算特別委員会、第5回行財政改革推進本部会議、及び第14回校長・所長会議。12日、議会予算特別委員会。13日、第35回豊肥地区解放文化祭第3回実行委員会。14日、第54回日本少年野球春季全国大会出場報告会。17日、城下町ジョイントコンサート。18日、文化財保存活用計画庁内連絡会議、部活動の在り方検討委員会、及び全国中学ビブリオバトル決勝大会出場報告。19日、幼稚園卒園式、議会本会議閉会、サフラン終業式、臨時校長・所長会議、及び第3回竹田市社会教育委員会。21日、久住クロスカントリーコース野焼き、第2回図書館協議会、及び第2回竹田市健康づくり推進協議会。22日、小学校卒業式、教育委員会第1回臨時会、及び定例課長会議。23日、第12回宮城の里しだれ桜祭り。25日、直入小4年生災害義援金贈呈式。26日、小中学校修了式。27日、唐ツバキ移植、及び竹田の教育を語る会。29日、退職者辞令交付式。4月1日、第1回校長・所長会議。2日、新採用者辞令交付式。3日、城原地区自治会長会。そして本日5日、教育委員会第4回定例会。以上です。
志賀教育長	はい、教育長報告に対する質疑等はありませんか。 甲高委員。
甲高委員	関連がございますので二つ。3月7日の部活動地域移行保護者説明会、3月18日の部活動在り方検討委員会について、Zoomの方で説明会が行われているようですが、その雰囲気とか含めて教えていただければと思います。
志賀教育長	学校教育課長。
渡邊学校教育課長	はい。まず保護者説明会の方は、できれば各学校に伺ってご説明申し上げたかったのですが、臨時PTA総会の日が4校全く同じ日でしかも同じ時間帯であ

りましたのでZoomという形をとらせていただきました。全国的な流れと今竹田市の進んでいる状況をお話ししました。今年度、3つの部が休日の地域クラブ活動へ移行します。昨年度は、竹田市吹奏楽クラブが活動していましたが、本年度から剣道と、陸上の方でも週末のクラブ活動が始まることをお知らせして、入会の申込の方は4月になってから、学校の方から配るようにさせていただいています。今後、部活動検討委員会では、4月以降の具体的な取組と今後の他のスポーツや競技等の進捗予定を確認していきます。

志賀教育長

よろしいですか。

甲高委員

はい。

志賀教育長

他にありませんか。  
甲高委員。

甲高委員

3月27日の竹田の教育を語る会について参加者はどれくらいでしたか。

志賀教育長

学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。参加者の規模は竹田市立学校に勤める職員の希望者の参加となっています。内容としては、退職される先生方、他市へ転任される先生方、または、竹田市で働いてくださった先生方の一年間の慰労と先程言った方々に対する感謝の意を表す会となっています。

志賀教育長

他にありませんか。それでは、次に移ります。本日の審議案件は1件です。議題第10号、竹田市教育長職務代理者の指名についてです。教育総務課長、説明をお願いします。

羽田野教育総務課長

議題第10号、竹田市教育長の職務代理者の指名についてでございます。本案につきましては、本来であれば、職務代理者としての任期満了前、第3回定例会に提出すべきものでありましたが、事務局の不手際によりまして本定例会での審議事項となりましたことを、まず冒頭にお詫びを申し上げます。たいへん申し訳ございません。  
教育長職務代理者の職務につきましては、これまでの申し合わせによりまして、任期を1年間として教育委員で持ち回りとするようになっております。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定に基づき、任期の始まりを令和6年4月1日に遡及して令和7年3月31日までの期間を、甲高幸一委員にお願いいたしたいと提案するものであります。どうぞよろしくお願いいたします。

志賀教育長

はい。説明が終わりました。質疑を受けます。質疑等はありませんか。ないようでしたら、議題第10号を承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。では、自分に何かあるときは、どうぞよろしく申し上げます。

次に移ります。報告事項は2件です。報告第2号、令和5年度竹田市教育費予算3月補正について初めに各課から説明を行い、すべてが終了したときに、質疑を受けたいと思います。それでは、教育総務課長お願いします。

羽田野教育総務課長

報告第2号ですが、先の3月議会で令和5年度3月補正予算にかかる議案が可決されましたので、その内容の報告です。はじめに教育総務課にかかる概要を説明いたします。説明資料の2ページをご覧ください。

まず歳入1,200千円の減は、竹田小学校・岡本コースのスクールバス購入に係る入札において、当初見込みよりも低い額で取得できたことにより、財源の過疎対策事業債を減額するものであります。

次に歳出ですが、主な部分だけ申し上げます。まず、10款1項2目、教育委員会事務局費が12,660千円の減額。その内訳は、歳入のところで申し上げたスクールバス購入にかかる機械器具購入費1,494千円の減のほか、主なものでは業務委託料の5,698千円の減、これは現行の「学校施設等長寿命化計画」見直しのための予算計上をしていましたが、市全体の公共施設整備計画への登載において、この長寿命化計画が反映されていない実状があることから、計画見直しの実効性がないと判断し、執行せずに減額することとしました。それから、電算機器の賃貸借料の5,516千円の減、これは当初予算での見積り計上時点での見込み額が過大であった原因による減額となります。ネットワーク負担金で1,948千円、今回新たに増額計上ですが、これは、逆に当初予算での計上漏れにより、今回補正をしております。次に、10款3項1目、中学校管理諸費の中の賃貸借料500千円の減は、竹田中学校のスクールバス転回場としてお借りしている学校隣接の民間の土地について、当初、賃貸料として見込んでいましたが、実際には無償での契約となりましたので、全額減額としました。その他の款項目においては、既定予算の執行残による不用額の減額、また年度末までに不足が見込まれる費目を補正したものです。教育総務課関係は以上です

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

はい。学校教育課です。3ページをご覧ください。歳入に関しては、ふるさと竹田応援基金が減額となりました。歳出に関しては上の10款1項2目からいきますと、3人のALTの内1名が家庭の都合で12月末をもって退職しましたので、そのまま減額となっています。人材育成海外交流事業は、ドイツの受入先の諸事情により事業ができませんでしたのでそのまま減額です。あ祖母学舎宿泊体験事業も受入側の準備が整わず今年度は実施することができませんでしたので減額となっています。中学校教育振興諸費に関しては、制服購入の在校生の方々のポロシャツ購入が、予想よりも多かったので補助の増額とあとは就学時援助にかかる修学旅行の補助が当初、コロナ禍で九州の方で積算していたものが今年度は関西になりましたのでそのまま増額となりました。以上です。

志賀教育長

久保生涯学習課長補佐。

久保生涯学習課長補佐

はい。生涯学習課ですが、4ページをご覧ください。歳入の方からご説明します。16款2項7目、教育費県補助金、851千円の減です。これは、歳出の10款5項1目事業No.899放課後子ども教室推進事業費の減と、事業No.1534学校との連携協働による地域教育力向上事業費の減に伴う県補助金の減額になります。

す。歳出ですが、主に精査しながら年度末を見据えて歳出減を図っています。特に主なものとしましては5ページ事業No.354 公民館運営事業費荻支所 1,716千円の増です。これは建物の定期検査によりまして、荻公民館ベランダ軒先の補修が必要ということがわかりまして、3月補正で要求し工事も完了しています。3月補正は要求どおりとなっております。以上です。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長。

佐藤まちづくり文化財課長

はい。まちづくり文化財課です。6ページをご覧ください。歳入の方は、岡城跡保存整備事業費の国庫補助金と県補助金の減額による補正であります。歳出の方につきましては、事業費の確定による減額がほとんどであります。最後の岡城跡保存整備事業費補助の方は国費減額に伴う整備工事費の負担金の減をあげております。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館です。7ページをご覧ください。歳出について、175万6千円の減額でございます。旧竹田荘管理費においては、1月から会計年度任用職員1名が代わったことに伴う増額と、木堀改修工事の残額や田能村竹田顕彰会の事業への補助の減額等を計上しております。歴史文化館については、各事業について精査して、会議や出張等の減額、講演会関係の残額、特別展等の展示品の輸送業務委託料の残額等を不要額として減額計上しております。以上です。

志賀教育長

甲斐給食調理場長。

甲斐給食調理場長

はい。学校給食調理場です。資料の8ページをご覧ください。令和5年度一般会計補正予算につきまして、歳入につきましては、2月の定例会で説明した内容から修正はございません。歳出につきましては、まず、事業No.361 久住調理場費で、備品購入費113千円を減額。それから事業No.913、中央調理場運営費で、光熱水費が1,000千円。賄材料費が3,400千円、委託料が106千円を減額されて、両事業で、合計予算額が4,619千円減額され215,900千円に修正されていることを報告します。いずれの事業につきましても、執行残によるものでございます。特に賄材料費につきましては、児童生徒や教職員数の、当初の見込みより少なかったため、歳入で3,400千円の減がございまして、それに見合う形で現年度給食費負担金を同額の3,400千円を減額しております。以上です。

志賀教育長

それでは、図書館について羽田野教育総務課長。

羽田野教育総務課長

はい。図書館の関係につきましては、いずれも予算執行後の不用額を減額しておりますが、唯一増額となっているのが、図書館運営管理費の主な内容の欄、一番上の印刷製本費132千円です。これは、図書館のパンフレット増刷にかかる印刷製本費の補正であります。トータルでは、マイナスの787千円です。図書館関係は以上です。

志賀教育長

以上説明ありました3月補正について質疑等はありませんか。ないようですので、報告第2号、承認してよろしいですか。

委員

(「はい。」の声)

志賀教育長

承認されました。次に、報告第3号、令和6年度竹田市教育費当初予算について。初めに各課から説明を行い、すべて終了した後に質疑を受けたいと思います。それでは、教育総務課長からお願いします。

羽田野教育総務課長

はい。報告第3号、令和6年度当初予算について、教育総務課にかかる概要です。説明資料2ページです。まず歳入については、体育館使用料等の教育使用料が1,314千円、スクールバス購入にかかる国庫補助金7,500千円、都野小の土地貸付料として財産貸付収入が253千円、雑入として2,943千円、内訳は記載のとおりであります。歳入の要求合計は、12,010千円となります。次に歳出ですが、主要な科目のみ説明いたします。10款1項2目、教育委員会事務局費では、会計年度任用職員に係る費用のほか、校務用・教育用パソコンリース料が11,049千円。なお、この金額は電算機器借上料の一部で、他のリース料を含めると20,577千円となります。それから、スクールバス購入費が18,840千円。これは令和7年度統合が決定している菅生小の1台と、毎年計画的に古い車輛から更新している1台、今回は直入小にかかるスクールバスです。この2台分の額となります。次のページ、3ページの10款2項1目の小学校管理諸費では、各学校の会計年度任用職員の報酬・手当ほか、内訳に記載のとおりです。特徴的なものとして、前年度・令和5年度に導入した竹田小・南部小体育館LED照明にかかるリース料、今回、追加する祖峰小・荻小・久住小・直入小の体育館照明をLED化するリース導入などの機械器具等借上料。そのほか、城原小の職員室空調取替工事、都野小のプール仕切り設置工事などの工事請負費。それから、令和7年度統合が決定しています菅生小の閉校記念式典等の準備にかかる補助金などを計上しております。10款3項1目の中学校管理諸費では、各学校の会計年度任用職員の報酬・手当ほか、例年とほぼ同様であります。新たなものとして、内訳の中段にあります竹田中の屋外トイレ工事にかかる費用、6年度は設計委託料のみとなりますが2,000千円を計上しております。本工事着工は、来年度の令和7年度を計画しているところです。その他、機械器具借上料として、小学校と同じく5年度導入した竹田中・竹田南部中体育館LED照明のリース料、その他施設修繕工事にかかる予算を計上しております。次のページ、4ページ、10款4項1目の幼稚園運営費ですが、前年度との比較で約3,300千円の増額となっているのは、会計年度任用職員が当初予算ベースで比較した場合に、1名増えていることが要因です。令和5年度においては、9月補正予算で1名増員となっておりますので、そのままの体制を継続した形となっております。このほか、説明したもの以外の項目については、ほぼ例年どおりの内訳内容となっております。教育総務課関係は以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校教育課です。5ページをご覧ください。まず、歳入ですが、教育費負担金、教育費国庫補助金、教育費県補助金、ふるさと竹田応援基金繰入金、雑入とあり内容については記載している通りです。次に、歳出です。主要なもののみ説明させていただきます。10款1項2目、316教育相談推進事業費は、不登校児童生徒が通う教育支援センターサフランの職員3名と今年度より竹田中と竹田

南部中に配置した登校支援員 2 名の報酬です。1011 人材育成海外交流事業は、本年度は、ドイツバードクロツィンゲン市との交流を再開し、中学生が参加する予定です。6 ページをご覧ください。1347 スクールソーシャルワーカー活用事業は、子ども自身のケアだけでは改善できない社会的、家庭的状況について教育相談体制の充実を図るため、福祉に関して専門的な知識・技能を有する社会福祉士をスクールソーシャルワーカーとして活用しています。本年度も同様に活用して少しでも誰かが関わるという支援体制を作りたいと思います。1431 教育委員会事務局費の増額は、令和 7 年度、竹田市で全国中学校体育大会のソフトボールが行われることによる地元負担金です。1498 幼保小架け橋プログラム事業についても増額となっていますが、これまでの取組の成果物を冊子にして、関係機関に配布します。その印刷費が増額となっています。1544. デジタル教育環境向上事業では、現在使用の一方向の連絡ツール、オクレンジャーから双方向の連絡ツールへの変更の予算です。10 款 2 項 2 目、322 小学校教育振興諸費についてですが、教科書の採択替えにより、指導書購入のため増額となっています。10 款 3 項 2 目の 1497 文化部活動改革モデル事業費は、部活動の地域クラブ移行に関わってコーディネーター配置のための費用が増額となっています。小学校の教科書採択替え、部活動の地域クラブ移行コーディネーター配置、双方向の連絡ツール導入のため、昨年度比較で約 32,501 千円の増額となっています。以上です。

志賀教育長

久保生涯学習課長補佐。

久保生涯学習課長  
補佐

7 ページをお開きください。生涯学習課の令和 6 年度当初予算の歳入、歳出について、主な内容についてご説明申し上げます。まずは歳入でございます。14 款 1 項 6 目、教育使用料として 7,875 千円計上しております。B & G 直入海洋センター使用料を 250 千円増額しております。21 款 5 項 1 目、雑入を 1,000 千円増額計上しております。総合運動公園のネーミングライツ収入です。前年度は当初予算で計上していなかったんですが、本年度は当初予算で計上しています。22 款 1 項 8 目、社会教育債を 10,100 千円計上しています。これは、歳出の事業 No.397 総合運動公園運営管理費で計上している陸上競技場照明 LED 化工事に充当するものです。続きまして、歳出でございます。10 款 5 項 1 目、事業 No.337 社会教育総務諸費について、令和 6 年度に大分県 P T A 連合会竹田大会が開催されるため補助金を 500 千円計上しています。事業 No.340 青少年健全育成事業費について、今年度岡城旗争奪少年剣道大会が開催されないため 90 千円について、減額としました。8 ページになります。10 款 5 項 2 目、事業 No.345 人権部落差別解消教育諸費について、職員の研修大会参加機会を 1 件から 3 件に増やすため増額計上しています。10 款 5 項 3 目、事業番号 No.350 公民館分館管理運営費については、明治分館体育館トイレ改修工事 701 千円、嶺岳分館ホール空調設備設置工事 262 千円を計上しています。事業 No.354 荻公民館について、事務室のエアコン設置工事 1,170 千円、を計上しています。事業 No.356 久住公民館について、機能回復訓練室の床面補修 338 千円、音響改修 726 千円を計上しています。事業 No.357 直入公民館について、ホール照明コントローラーを 2 階から 1 階に移設する工事 226 千円を計上しています。9 ページをお開きください。10 款 5 項 13 目、事業 No.393 佐藤義美記念館運営管理費について、令和 6 年度に佐藤義美生誕 120 年記念事業を実施するために、竹田童謡祭実行委員会補助金を 645 千円から 850 千円に増額計上しています。事業 No.394 あ祖母学舎運営管理費に

ついて、令和7年度に居住施設の改修工事を行うに当たり令和6年度に基本設計、実施設計委託料として1,500千円、ガスバーナー取替工事等修繕量として1,249千円計上しています。10款6項1目、事業No.396 保健体育総務諸費について、大分県スポーツ合宿誘致推進協議会負担金を2,700千円、ドリームゲームス in 竹田補助金150千円計上しています。10款6項2目、事業No.397 総合運動公園運営管理費について、陸上競技場照明LED化工事等15,712千円、丸福スタジアム内野整備工事1,292千円、屋内トイレ洋式化工事1,000千円計上しています。事業No.398 飛田川グラウンド運営管理費について、トイレ洋式化工事730千円計上しています。事業No.401 体育施設管理費久住支所分として、ソフトボールコート照明フェンス等撤去工事3,538千円、クロスカントリーコース看板等修繕料411千円等を計上しています。以上で生涯学習課からの説明は終了します。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長。

佐藤まちづくり文化財課長

はい。10ページをお開きください。歳入は、基本は昨年度要求額と同等の内容で計上しています。13款1項6目、教育使用料の岡城観覧料は、例年通り20,000千円計上しています。大人6万人、団体1万人の7万人を目標としています。15款2項4目、教育費国庫補助金と16款2項7目、教育費県補助金は、基本、国が事業費の50パーセント、県が8パーセントで計上しています。岡城跡保存整備と埋蔵文化財発掘調査に対する補助金です。災害復旧費は6年度はありません。16款3項7目、教育費県負担金は、新たな圃場整備の本調査の委託料です。今年は約56,000千円予算化しており、事業費の92.5%程度を委託料として受け込む予定の計画です。20款5項1目、雑入は御城印等販売料として2,000千円見込んでいます。続いて歳出です。11ページをお開きください。10款5項8目の文化財保護事業諸費・御客屋敷管理費・文化財管理センター運営管理費・おたまや公園維持管理費は、全て基本は維持管理・補修等にかかる経費が中心で、基本予算の考え方は昨年同様です。おたまや公園管理費は、入口塀の修繕について、森林環境譲与税活用で昨年は2,000千円の工事費でしたが、今年は700千円の減で1,300千円計上しています。文化財保存活用地域計画事業は、昨年と同趣旨ですが、見直し・基本節減です。現地調査報酬や、パンフレット・教材の印刷などです。10款5項9目事業No.380、岡城跡管理事業費は、通常に加え樹木等調査を踏まえた植栽管理計画策定1,000千円などを追加しています。事業No.381 岡城保存整備事業費は2件です。令和4年度に設計と市民説明、令和5年度にワイヤー等による固定作業を行った崖面工事2年目の約62,000千円と通路舗装の5年目として、大手門からの登城道工事に約5,900千円計上しています。10款5項11目事業No.925、市内遺跡発掘調査事業は、基本例年通りの考え方です。試掘箇所は、圃場整備予定の宮城地区、荻地区、菅生地区などと個人住宅です。事業No.1469 県営圃場整備関係発掘調査事業は、試掘に伴うものです。発掘業務委託料43,500千円と発掘整理作業の会計年度任用職員報酬7,096千円が主体です。先程収入の部で申し上げたとおり92%から93%程度が県委託金として入る計画です。最後の史跡岡城跡災害復旧事業については令和6年度の計上はありません。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長	はい。歴史文化館です。12 ページをお願いいたします。歳入につきましては、教育使用料として、歴史文化館と旧竹田荘の観覧料や市民ギャラリーの使用料等を計上しております。約 1 万人の入館を想定して、積み上げさせていただきました。物品売払収入との合計として、当初予算額 2,455 千円となっております。歳出につきましては、事業番号 375 旧竹田荘管理費は管理・受付担当の会計年度任用職員の報酬や夜間警備等の委託等で、6,265 千円を計上しております。事業番号 390 歴史文化館運営管理費は事務担当の会計年度任用職員の報酬や光熱費、空調機器等の修繕料、施設関係の警備、収蔵庫の燻蒸等の委託等で、23,288 千円を計上しております。事業番号 391 歴史文化館学芸費は、学芸担当の会計年度任用職員の報酬やミュージアムグッズの開発委託料、歴史資料等の修繕費、歴史資料等の購入費等で、17,859 千円を計上しております。事業番号 392 特別展示事業費は、展示品の輸送業務委託料や図録等の印刷製本費等を積み上げて 6,391 千円を計上しております。事業番号 584 アーカイブス・講座事業費は、古文書等貴重資料のデジタル化のための事業費を積み上げて、1,996 千円を計上したところです。合計として、当初予算額 55,799 千円となっております。以上です。
志賀教育長	甲斐給食調理場長。
甲斐給食調理場長	学校給食調理場です。資料 13 ページをごらんください。令和 6 年度当初予算について、歳入につきましては 1 月の定例会で説明した内容から修正はありません。歳出につきましては、まず事業No.361 久住調理場費で修繕料が 104 千円前回資料より減額になっておりまして、782 千円に修正されております。賄材料費が前回資料より 13 万 2 千円の減額になっています。賄材料費は 160 名分で 8,233 千円になっております。それで本年度の要求額が 20,901 千円に修正されています。続きまして事業No.913 中央調理場運営費ですが、会計年度任用職員の社会保険料と通勤手当にあたる費用弁償に修正がございまして、5,045 千円に修正されております。燃料費については 700 千円の修正減がございまして 9,158 千円となっております。それから、光熱水費につきましては 360 千円の減額で、13,516 千円に修正されております。修繕費は 783 千円の修正減となっております。2,500 千円になっています。給食調理場運送委託料は当初より 442 千円の増額となっております。85,449 千円となっております。本年度の要求額が 199,675 千円となっております。二つの調理場の合計の予算額が 220,576 千円に修正されております。以上、報告いたします。
志賀教育長	はい。では、図書館について、羽田野教育総務課長。
羽田野教育総務課長	資料 14 ページ、図書館の関係でございまして。歳入・歳出ともに例年どおりの項目であります。歳出の前年度比較で 4,170 千円が増額となっているのは、会計年度任用職員の報酬で期末手当率が上がったことに伴うものが主要因となっております。以上です。
志賀教育長	それでは、質疑等ありませんか。ないようでしたら、報告第 3 号、承認してよろしいですか。
委員	(「はい。」の声)

志賀教育長 承認されました。次に協議事項です。羽田野教育総務課長、説明をお願いします。

羽田野教育総務課長 令和6年度小中学校入学式・幼稚園入園式についてです。第2回定例会の折にもお示しをしておりましたが、一部変更をいたしましたので、改めて、一覧表を配付させていただきました。中学校については、当初のとおりで変更ありません。小学校は、荻小へ進委員に出席をお願いいたします。その他、職員の人事異動に伴い、新任課長に改めた学校がありますので、ご確認をお願いいたします。また、幼稚園のうち南部幼稚園については、当初、教育長出席の予定でしたが、教育長に竹田支援学校入学式へのご案内があったため、吉野委員にお願いをいたしたいと思います。協議事項は以上です。

志賀教育長 ただいまの説明に質疑等ありませんか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 では、次に連絡事項について、教育総務課長、説明をお願いします。

羽田野教育総務課長 連絡事項(1)、4月の幼稚園・小中学校の行事予定表につきまして、資料の2ページをご覧ください。4月8日、小中学校の1学期始業式。9日、中学校入学式。10日、小学校入学式。11日、幼稚園入園式。12日、各学校のお見知り遠足、及び緑ヶ丘中の避難訓練。16日、南部小・南部幼稚園のお見知り遠足。17日、直入小の避難訓練、及び竹田幼稚園の交通安全教室。23日、竹田幼稚園の避難訓練。25日、祖峰小の交通安全教室、及び翌日にかけて直入中1年教育合宿。26日、豊岡小のお見知り遠足、及び白丹小・竹田中・南部幼稚園の避難訓練。続いて、次のページ、3ページをご覧ください。4月の教育委員会関係日程(予定)表でございます。本日4月5日、令和6年度大分県市町村教育長協議会第1回臨時会、教育委員会第4回定例会。6日、菅生地区自治会長会あいさつ。7日、別府市制百周年記念式典。8日、1学期始業式。9日、中学校入学式、久住高原農業高校入学式、及び直入地域自治会長会あいさつ。10日、小学校入学式、サフラン1学期始業式、及び久住地域自治会長会あいさつ。11日、幼稚園入園式、竹田支援学校入学式、公立幼稚園総会、及び菅生小PTA役員会あいさつ、白丹小PTA役員会あいさつ。15日、第2回校長・所長会議。19日、鏡処刑場鎮魂祭。22日、令和6年度第1回大分県市町村教育長会議・兼大分県教育情報化推進本部会議。5月7日、教育委員会第5回定例会。1ページに戻っていただきまして、(3)の今後の主な予定でございます。①第5回定例会は、5月7日(火)15時から、会場は本庁議室が塞がっておりましたので、3階の第5会議室にて開催いたします。②第6回定例会は、6月5日(水)15時から、本庁議室にて予定しております。連絡事項につきましては以上でございます。

志賀教育長 質疑等はありませんか。

委員 (「はい。」の声)

志賀教育長 はい。では連絡事項についてはよろしいでしょうか。それでは各課から報告事項があればお願いしたいと思います。まず教育総務課長。

羽田野教育総務課  
長

教育総務課から、久住中及び都野中それぞれの跡地活用検討委員会について、報告いたします。まず都野中の第3回跡地活用検討委員会ですが、先月3月18日の夕刻に開かれております。議題は、主に市長への提言書(案)の内容についての協議でありました。これまでの委員会での協議経過として、跡地の活用方針については、民間事業者へ委ねることを柱とすることとしておりましたが、委員の皆さん方から、行政も施設活用に関わるという選択肢も残しておいてほしいとの意見が多く出されました。そこで、市長への提言書に事務局原案で「活用方針は民間活用とする。」とした項目は削除し、今後もその活用方法を全国からアイデア募集するなどの項目を明記して市長に提言することが確認されました。また、今後も引き続き、文部化科学省の「廃校活用プロジェクト」のサイトに掲載をして、活用案の公募をしていくことも併せて確認したところです。次に、久住中の跡地活用検討委員会ですが、先月3月26日に開催されております。白丹小と久住小が統合する場合の校舎として、久住中跡地は活用できないのかとの意見があったことから、教育委員会としては、その選択肢はないことを白丹小の保護者はじめ、久住地区及び白丹地区の自治会長会に出向いて説明をしてきたところです。その経過について、委員の皆さんに報告をいたしました。これをもって、この跡地活用検討委員会も、やっと次の段階に進んでいけるものと思います。この日の協議の結論としては、地元を含めた竹田市全域に跡地活用の公募をし、同時進行で、全国にもアイデアを募る情報発信をしていくことが了承されました。年度替わりで、両委員会とも委員の皆さんの交代が予想されますが、今回は4月から5月にかけて、新体制で開催をしていく予定としております。教育総務課からは以上です。

志賀教育長

渡邊学校教育課長。

渡邊学校教育課長

学校教育課から、4点あります。まず、教職員の異動については、机上一覧表を配布しておりますのでご覧下さい。取扱いにはご注意ください。次に、休日の部活動の地域クラブ移行についてです。文科省は、令和5年度から7年度末までの3年間を集中改革期間としており、竹田市でも、昨年度に引き続き、休日の部活動の地域クラブ移行に取り組んでいきます。昨年度スタートした竹田市吹奏楽クラブに加え、陸上のTAKETA T&Fクラブ、剣道クラブが地域クラブとして休日の活動を開始します。三つ目です。来週9日・10日の入学式、お忙しい中とは存じますが、ご臨席をお願いいたします。中学校では新制服に身を包んだ新入生、パンツ・キュロット・スカート等、多様なスタイルをお楽しみいただくとともに、緊張した新入生の姿を見守っていただければと思います。最後です。竹田市教育委員会のマスコットキャラクターを募集したところ20点を超える応募がありました。教育委員会部局で一次審査を行い、本日最終審査を行い、決定をお願いしたいと考えております。本会終了後、決定のための審査のお時間をください。よろしく願いいたします。以上です。

志賀教育長

久保生涯学習課長補佐。

久保生涯学習課長  
補佐

はい。生涯学習課からは4点程あります。4月27日(土)、B&G直入カップバレーボール大会を開催です。5月11日から12日、第58回九州高校女子ソフトボール大会を開催する予定にしております。5月25日(土)ですが、竹田市陸

上競技協会主催の陸上教室を本年度も実施したいと思っています。最後になりますが、5月下旬に竹田市民教養大学の開講式を予定しております。今現在、ご案内して募集している状態です。以上です。

志賀教育長

佐藤まちづくり文化財課長。

佐藤まちづくり文化財課長

はい。まちづくり文化財課から、史跡岡城跡の入場者数の報告です。令和5年度の入場者数、お金を支払った方なんですけれども、5万3237人で確定しております。これ以外に、無料券や減免、共通券の方もいらっしゃいます。以上です。

志賀教育長

佐藤歴史文化館長。

佐藤歴史文化館長

はい。歴史文化館です。展示について連絡させていただきます。4月21日（日）まで、特別展示室ちくでん館において、企画展「圧巻の岡本依大コレクション」展を開催しております。このたび、竹田市に縁のある収集家・岡本依大氏が、長い年月を掛けて収集したオールド・ノリタケ等の美術品を竹田市に御寄贈くださいました。個人的な収集ゆえに独自の世界観を放つ美術品たちを、初めて公開いたしております。また、4月29日（月・祝）からは、令和6年度企画展「竹田の鉄道 百年の歩み～鉄道写真と資料が語る城下町～」展を、特別展示室・ちくでん館において開催します。大正・昭和初期の旅行ブームが盛り上がりを見せていた大正13年（1924）、観光の拠点として豊肥本線の「豊後竹田駅」が開業しました。令和6年（2024）は、開業100年となります。豊後竹田駅は、開業から現代まで竹田の発展を支え、人・物・文化の交流に大きな役割を果たしてきました。企画展では蒸気機関車から現代に至るまでの鉄道写真や鉄道に関連する歴史的資料を展示し、竹田の鉄道100年のあゆみを紹介します。また、豊後竹田駅や鉄道の変遷とともに利用していた人々に思いをはせながら、ゆっくりとご覧いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

志賀教育長

甲斐給食調理場。

甲斐給食調理場長

はい。調理場から1点ございます。前回お知らせをいたしました。今年度からパンの給食の日が水曜日から木曜日に変更になります。その理由は、これまで白瀧屋さんから製造していただきましたが、廃業ということで、本年度は、ニッサン製菓さんから学校給食会を通じて、パンを供給するという形になりました。早速ですが、来週4月11日から給食が始まります。年間33回の予定となっております。パン給食につきましては、児童生徒のアンケートでも、人気が高い献立ということになっております。今、世間的には物価高それから2024年問題の運送等厳しい状況で年々ちょっと厳しいところがございますが、今後の安定供給に努力して参りたいと思います。以上でございます。

志賀教育長

では、図書館から羽田野教育総務課長。

羽田野教育総務課長

はい。図書館からは、特にございませぬ。

志賀教育長	はい。では各課から報告ありましたが、何かご意見、質問等ありませんか。よろしいですか。はい。予算関係等につきましては、執行していかないとわからないということもたくさんあると思いますけれども、教育委員の皆さん、ご意見や感想、或いは、要望とかありましたら発言をいただきたいと思います。進委員からお願いします。
進委員	はい。今日初めてこの定例会に参加させていただいて、本当にも身の引き締まる思いがしております。と同時に、これまで子どもたち、竹田市でも教育を受けてきたのですが、こうやって皆さんのご尽力の上に、成り立ってんだなと思うと、本当に感謝の気持ちになります。自分にご縁あってこうやってここにかかわらせていただけることも改めて、ありがたく感じますので、これから先ほど自己紹介で述べましたが、皆さんにいろいろ教えていただきながら、頑張っで参りたいと思います。今日はこれしか言えませんが、次回からは何かちゃんと言えるように頑張っていきたいと思います。よろしくをお願いします。
志賀教育長	はい、十分であります。吉野委員、お願いします。
吉野委員	はい。質問が1つ。新しい制服の利用状況を、新入生以外にもそのポロシャツの購入とか在校生にあったというふうに伺ったので、もう少し詳しく教えていただけたらなと思います。それと、年度末に先生方にお会いしたんですけど、特に中学校の先生方は3年生を卒業させて、進路が決まる、最後の1人が決まるまで、心配が続いたかと思うんですけど、そういうご苦労を見て、一方で思ったんですけどやっぱり、不登校傾向にある生徒もいて、先生が異動されても、前の先生に一度も会うことがなかったとか、今年度いる先生方で、その不登校傾向にある子どもと、交流が持っている先生がすごく少ないとかそういうところが気になるのと、またそういう状態のままでも卒業していった子どもたちが、今、高校に行っているのか行っていないのか、また、通信制か自宅にいるかそこら辺も含めて、誰かが関わっているかっていうことを、把握できていたいなと思うんですけども、それをここに要求するのは違うのかもしれないですけど、市としてもやっぱり人を育てるっていう視点があると思うので、できれば、誰かが関わっていくってところを、どこの部署でも気にかけていただけたらなというふうに思います。前に、支援学校に学籍がある子どもに希望があれば、地元の学校にも副学籍をっていう話がありましたけど、その時に成人式を迎えるころにも、同じ地域で育った人として、交流が保てたらいいなっていう願いがあるっていうのも伺ったので、そこら辺とも繋がるかなと思うので、何かいいお知恵があれば、できることがあれば私も関わっていきたいなと思います。以上です。
志賀教育長	甲高委員、お願いします。
甲高委員	はい、私からは先ほど挨拶させていただきましたので、特にありません。本日は欠席の岡委員より、ちょっと、どうしても1点、2点質問してもらえないかと承りましたので、ちょっとその件だけお伝えさせていただきたいと思います。市報にも一部出ていた、統合のアンケート結果についてということで、少し、お聞きしたいと思います。まず全回答内容のリストはもらえるのでしょうかということ。例えば、一部掲載があったと思うのですが、すべてのアンケートの

内容を見ることや閲覧可能なのかということをお教えいただきたいというのと、保護者の満足度の割合が下がった印象があるのですが、一年たっている課題も出てきているのではないかと。当然だと思いますが、具体的な内容の把握と丁寧な対応が要るのではないのかなあというようなご意見をいただいております。それについて、お願いいたします。

志賀教育長

それでは、今ここにデータがあるかわかりませんが、新制服の利用状況、統合アンケートの全内容、それから保護者の満足度についての質問です。それらについて答えられる分をお願いします。学校教育課長。

渡邊学校教育課長

制服の件ですが、数は把握しておりません。また、把握して、お伝えしたいと思います。伺っているのは、ブレザーの下に着るポロシャツの材質がとても柔らかくて、着ていて動きやすいという声が多いので、在校生もかなり購入されています。新入生ではないけれども、全部そろえたという生徒さんが何人かいらっしゃったことを聞いております。また数は次回報告したいと思います。それから、不登校の生徒さんで卒業された生徒さんのその後ということで、社会福祉課の家庭相談員を中心に、卒業後もずっと関わってくださっています。不登校傾向の子どもさんだけでなく、支援が必要だと思える子どもさんたちに関わっている関係者（SSW・サフランチスタッフ・社会福祉課相談員・生徒指導担当の指導主事）が集まって、四葉のクローバー会議します。その会議の中で、名前があがってきている子どもさんに関しては、卒業後もこの会議の中で、社会福祉課の方を中心に、関わっていただいていますし、進学状況、家庭状況等も確認しています。統合にかかるアンケートの内容項目を知りたいということですか。それとも答えた全内容ですか。

甲高委員

両方ともです。内容項目と答えた結果。

渡邊学校教育課長

はい。ちょっと記述の部分の整理が終わっていませんので、私の方も、すべてのものを把握しているわけではありません。すべての方の記述内容というふうにはならないかもしれませんが、今後ご用意できる形で準備していきたいと思っております。心配をかかえる保護者の方や子どもたちの困りに丁寧に関わりたいという目的でのアンケートです。前回と同様に、子どもたちに関しては、記名してもらっているので、どの子がどんなことに困っているかは把握できるようになっています。保護者に関しては、旧出身中学校区がわかるような記入の仕方になっていますので、ピンポイントでは困りを把握することは難しいかもしれませんが、PTA等の役員会の中で、交流をして対応ができるよう学校と今後一緒に努めていきたいと思っております。

志賀教育長

今の説明でよろしいでしょうか。その他はいいでしょうか。不登校児童生徒の交流や、卒業後どういった関わりがあるのかについてです。ちょっと違った角度からですが、以前、障害を持つ子どもの保護者との会合に行ったことがあります。先生、学校は3年、6年しか関わらないけれども、親は一生、関わっていかなくてはならない。学校はもっと長く向き合うことはできないか、という訴えがありました。学校としては、卒業したらまた新たな子が次々に入ってくるので、卒業後もずっと関わりはあるけれども、どんどん累積されて重なって、永遠にということとは不可能に近いことです。それでも福祉の方で関わっ

たりすることは続きます。成長するにつれて年を取るにつれて、学校との関わりが希薄になるのでしょうかけれども、高校に進学した後も、個人的に連絡があって、相談に乗ったりすることも多々あるようです。これからも福祉とも連携して、何らかの関わりはないといけないと思っています。その他、ないでしょうか。ないようですので、以上をもちまして、第4回定例会を閉会します。

(閉会)

[閉会時刻:午後4時9分]